

# 第3回 南山大学・豊田工業大学 連携講演会

テーマ

## 高度情報化時代の課題

～暮らしを支えるテクノロジー～

日時

10月18日(土) 13:30~16:15

会場

豊田工業大学 大講義室  
名古屋市天白区久方2-12-1

参加費  
無料

### スケジュール

- 挨拶 豊田工業大学長
- 連携趣旨と概要・実績等の紹介 生嶋 明 豊田工業大学長
- 講演①「日常生活における情報記録テクノロジー」
- 講演②「組込み機器の構成とソフトウェアの役割」
- 質疑応答



生嶋 明 豊田工業大学長



名古屋駅からのアクセス ※若干の駐車場の用意はございますが、出来るだけ公共交通機関をご利用ください。

- 地下鉄東山線「伏見駅」で鶴舞線にのりかえ「原駅」下車。2番出口からバス幹線原1系統(新瑞橋行き・野並行き)「高坂小学校」下車。徒歩10分。<総所要時間約45分>
- 地下鉄桜通線「野並駅」下車。2番出口からバス幹線原1系統(地下鉄原行き)「高坂小学校」下車。徒歩10分。<総所要時間約50分>



### 豊田工業大学

大学院工学研究科教授  
副学長

鈴木 孝雄

## 日常生活における 情報記録テクノロジー

毎日の生活において、パソコン、携帯電話、テレビをはじめとして、さまざまな電子機器を用いて、情報を収録(記録)し、それを取り出し、あるいは転送することを何気なく行っています。そして社会全般のニーズによって、このような情報記録の技術は、ますます高度化し、多様化しています。それでは情報の記録は一体どのように行われているのでしょうか? そして将来どの方向に進んでいくのでしょうか? 本講演会では、パソコン等で用いられている大容量ハード・ディスク技術を中心としてこれまでの技術の変遷、現状そして将来について分かりやすく解説し、特にハード・ディスクはナノ・テクノロジーの結集された最先端技術であることを紹介します。



### 南山大学

数理情報学部教授  
副学長

野呂 昌満

## 組込み機器の構成と ソフトウェアの役割

工業製品はすべてコンピュータを内蔵する時代になっています。コンピュータが組み込まれた製品を組込み機器、組込み機器を制御するプログラムを組込みソフトウェアといいます。コンピュータ内では、オペレーティングシステム(コンピュータを制御するソフトウェア)がプログラムの実行順序やコンピュータ周辺機器の制御や通信を行っています。組込みソフトウェアにおいて、機械を制御する方法について、携帯電話、自動車、自動販売機などを例にとり、以下解説します。

1. オペレーティングシステムやプログラムの構造と動き
2. 機械の構造と動き
3. 両者の通信の仕組みと動き
4. 複数の機械が協調して働く仕組み

#### 申込方法

ハガキ・FAX・E-mailにてお申込みください。(電話申込は不可)。参加希望者(同伴者がいる場合は同伴者の氏名)の住所、氏名、年齢、電話番号をご記入ください。先着200名様に「招待券」をお送りします。

#### 定員

200名(先着順・無料)

#### 申込先

豊田工業大学 渉外広報部「連携講演会」係  
〒468-8511 名古屋市天白区久方2-12-1 FAX 052-809-1741 E-mail renkei@toyota-ti.ac.jp

#### 問合せ先

豊田工業大学 渉外広報部 TEL 052-809-1764 南山大学 学長室 TEL 052-832-3113

#### 個人情報の取扱いについて

● 収集した個人情報は、受講・キャンセル受付、受講票の作成・発送、受講者リスト作成、講演会受付・今後の講演会開催のご案内のために利用します。なお、収集した個人情報は、受講票発送手続きのために委託業者にも提供いたします。



豊田工業大学



南山大学